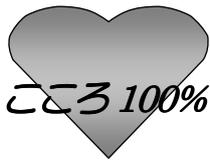


福祉と人権



しげるNOW

発行

責任者 市民連合議員団

岡本 茂

〒569 高槻市富田町

・0814 2丁目1-5

ガーデンハイツ1F

TEL.693-9005

FAX.693-9121

“福祉と人権 こころ 100%”

—岡本茂・12年の軌跡—



1995年

一期目・初当選

～1998年

子ども・女性・高齢者・障害者、マイノリティなど

すべての人にやさしいまちづくりを推進

市に少子化プロジェクトを発足



永年勤務した高槻市役所を退職し、市議会議員選挙に立候補。新人ながら11位(3,165票)で初当選。

緊張の中の本会議場での初質問に続き、「子育てにやさしい街、子育て支援」を鋭く指摘しました。

98年に「少子化プロジェクト」が発足し、99年から子育て支援センターが富田・春日保育所でもオープン。

01年の「児童育成計画」、05年の「次世代育成支援行動計画」策定につながりました。

まちづくりにこそ女性の視点を！ 審議会の設置、女性市民グループ への研究助成を提案

総合市民交流センター（女性センター）開設にあたり、女性の声をまちづくりに積極的に生かせと提案。男女共同参画研究助成事業もスタートしました。

また、子ども権利条約のワークショップも開催。議会で、スクールカウンセラー配置や不登校児への対策、教育改革の重要性を訴えました。



1999年
～2002年

二期目当選
市民がつくる新しい福祉・教育に挑戦

命輝第九コンサートを高槻で開催 図書館行政、地域に開く学校づくり

へ具体的提言



議会も議員定数 40 名を 36 名に自ら削減。3,247 票の支援を得て、20 位で当選。議会毎の「まちづくりトーク」もこの年からスタート。

2000 年 1 月に、障害者も共に参加する「第九」コンサートを高槻現代劇場大ホールで開催しました。議会では行政評価、福祉施策の転換、環境政策、都市交通体系、図書館分館整備、学校読書活動など 21 世紀のまちづくりについて論戦を交わしました。

また、地域教育協議会、学校評議員制度導入を提言し具体化しました。

介護保険制度スタート、 高齢者配食サービスを制度化

介護保険スタートを目前に 99 年にシンポジウムを開催。本会議でも、市民参画による条例制定と在宅高齢者総合支援事業の制度化を指摘。2000 年、配食サービスが制度化されました。

情報公開と電子自治体の推進、 公民館にパソコンルームを開設

電子自治体の推進を議会で具体的に提言。庁内文書の電子データ化、市のホームページへの審議会議事録や各種計画の情報公開、各種申請書のホームページからのダウンロードを実現させました。

同時に、IT 講習の推進と市民のパソコングループを支援、公民館 5 館でパソコンルーム開設が実現しました。



市民による「社会福祉法人・つながり」設立と障害者施設の建設

市民に広く呼びかけ、「社会福祉法人・つながり」を設立し、2003 年 4 月、知的障害者通所施設「サニースポット」を開設。市民が福祉を担う時代をつくりました。



岡本茂の活動

その一 議会での発言回数も
トップクラス

二期目の〇三年六月議会から昨年までの四年間で六十三回（本会議質疑・一般質問合わせて）二十八回。委員会議録（二十七回）。一期目から通算で一七九回を数えました。

その二 市民相談活動

〇三年一月から昨年までの四年間の市民相談件数は七五六件（相談者数七三一人。通算一千件を超えます）。

その三 市民と議会をつなぐ

議会ニュース「しげのNOW」を隔月発行。今年二月で六十九号。初当選以来、延八五十五万部。その大半は手配りです。
メールマガジンも毎週発行。みなさんの意見を議会に反映させる「まちづくりのトーク」は議会毎に開催しています。

その四 開かれた議会へ、インターネット・ホームページで毎日更新

インターネットホームページおよびブログで議会情報を毎日更新（九十八年七月開設）。アクセス数は十八万を超えました。
もちろん、議案内容や質疑内容も全て公開。「岡本茂のホームページ」を自ら立ち上げ、わかりやすくしています。

その五 市民運動でも多くの経験

議員としての活動のほか、人権ネットワークを中心とした市民運動、地域福祉のまちづくりの運動でも活躍中。

2003年
～2006年

三期目当選

市民運動の経験を活かし、多くの政策提言を具体化

2003年

交通バリアフリー基本構想策定

JR・阪急全駅のバリアフリー化実現へ



三期目も2,823票(19位)で当選。バリアフリー基本構想に基づき、03年JR高槻駅、05年阪急上牧駅でエレベーター・エスカレーター設置。

07年からJR摂津富田駅・阪急富田駅のバリアフリー化工事がスタートします。私が初当選以来、一貫して取り上げてきた課題です。

2004年

阪急京都線富田駅周辺高架化の推進

府の財政難で凍結されていた高架化事業。ボトルネック踏切解消の新制度活用を本会議で提案。

05年に阪急電鉄、府、市による高架化検討会を発足させ、06年にまちづくり支援とあわせた調査費を予算化。富田のまちづくりのネック解消へようやく一歩前進です。

2005年

NPO・ボランティア支援

市民協働活性化モデル事業を創設

市民力をまちづくりに。NPO・ボランティア団体が事業提案し、市がサポートする「協働活性化モデル事業」が05年に創設、06年にはコミュニティビジネスへ支援を具体化させました。



男女共同参画条例を制定

01年の「人権尊重の社会づくり条例」制定に続き、条例制定に全力。女性への人権侵害に対する第三者機関設置を条例に反映させ、05年12月議会で可決。

2006年

障害者自立支援

利用者負担、市の独自軽減を実現

障害者の外出支援や就学前療育施設への利用料負担の軽減、日中ショートステイの存続、グループホーム運営加算等を保護者とともに要望。軽減策を実現しました。

医師同乗の特別救急隊も本格運用



市民の声をきっかけに、救命救急の向上を本会議で取り上げ、02年試行運用を経て昨年10月から365日24時間の本格運用を西日本ではじめて開始。

本格運用後、心肺停止患者の内すでに3人が完全社会復帰されました。

学校改革へ学校教育自己診断の活用、外部評価制度導入を提言

地域教育運動の経験を生かし、地域とともに歩む学校づくりへ数々の提言を行い、住民参画の外部評価制度がモデル実施されました。

議員自ら情報公開を！

岡本茂のホームページは毎日更新。市議会でもダントツの1位です。

政治の透明性が叫ばれる中、議員活動をブログで欠かさず毎日更新。もちろん、ホームページへのアクセスも高槻市議会ではダントツの1位です。

「高槻市議会 岡本茂」で検索すれば、すぐにご覧いただけます。

岡本茂 この4年間の議会質問の通信簿

子ども政策

- ◎子育て安心ネット構築、「次世代育成支援計画」策定
⇒05年3月、育成計画策定。「つどいの広場」事業が
06年10月から6ヶ所でスタート。
- 保育所待機児童の解消
- ◎学童保育室の充実と待機児童の解消
⇒待機が多い学童保育室を順次2室に拡大
- ◎乳幼児医療の無料化
⇒06年 通院助成を4歳児未満まで1歳引き上げ
- ◎「児童虐待防止法」改正の意見書提出・採択（04年3月）

女性政策

- ◎男女共同参画条例の制定（05年12月）
- 高槻市職員の男性の育児休業取得の促進、
- ◎「DV防止法」改正の意見書提出・採択（04年3月）

高齢者政策

- 高齢者が安心して暮らせる環境づくり、認知症高齢者への対応、自立支援型在宅サービスの充実
- 地域に根付いた「高齢者地域支え合い事業」を

障害者政策

- ◎障害者デイサービス事業の拡充
⇒2ヶ所から3ヶ所に、隔週利用制限撤廃
- ◎精神障害者市バス無料乗車の制度化
- ◎重度障害児サポート教室の開設
- 障害者自立支援法に基づく利用者負担独自軽減の実施と就学前・障害児療育施設利用者負担の軽減
- ◎「障害者自立支援法見直し」意見書提出・採択（06年9月）

福祉のまちづくり

- ◎地域福祉計画の策定（06年3月）
- 地域福祉の連携（コミュニティソーシャルワーカー導入）、小児救急医療充実等、地域福祉の再構築
- 就職困難層への就労支援と行政の福祉化、総合評価入札制度導入

環境政策

- ◎雨水利用、ソーラーシステム導入による学校環境教育の充実
- ごみ減量・焼却から、脱焼却・脱埋め立てへ。資源循環型社会構築とリサイクルシステムの確立



西部地区のまちづくり

- 阪急富田西踏切の渋滞解消
- ◎阪急京都線富田駅周辺高架化とまちづくり支援
⇒05年4月、阪急電鉄、府、市による検討会発足
- ◎富田支所行政サービスコーナー設置
⇒05年7月、土曜日サービスがスタート
- ◎通学路安全対策等

国際化・人権政策

- ◎青少年アドベンチャーウオークへの障害児参加可否
⇒03年9月、人権侵害と認め市謝罪
- 多文化共生、人権教育の充実
- 戸籍不正入手、サラ金業者の住民票取得への対応
- ◎「人権救済法早期制定」意見書提出・採択（05年3月）

教育政策

- ◎学校教育自己診断の活用と外部評価制度の導入
- ◎不登校支援協力員、スクールカウンセラー配置の充実
- 学校図書館司書の選任化と蔵書冊数の拡充
- ◎学校へのエアコン導入
- 図書館整備基本構想の具体化と上牧地区への分館配備

安全・快適なまちづくり

- ◎学校内外の安全対策（地域防犯組織づくり、PHSの導入）
- 阪急高槻市駅への交番移設
- ◎公共施設のアスベスト対策の早急な実施
- ◎医師司乗の消防特別救急隊の本格運用
⇒06年10月、24時間365日運用がスタート

交通政策

- ◎JR高槻駅西口地下道の安全対策とバリアフリー化
- 城北地区・阪急高槻市駅南駅前広場の整備
- JR高槻駅京都行きプラットフォームの拡幅
- ◎交通バリアフリー基本構想・整備構想の具体化
- 歩道整備、段差解消の促進

市民参画・情報公開・NPO支援

- ◎NPOへの事業委託拡大、コミュニティビジネス支援
⇒05年、協働活性化モデル事業、06年コミュニティビジネス相談員派遣事業がスタート
- 市民活動サポートセンターの拡充
- ◎情報公開条例、個人情報保護条例改正
- ◎起業家育成支援

地域ITの推進

- ◎電子自治体の推進と地域情報化の促進
⇒公民館5館に市民のためのパソコンルーム設置

◎は「出来ました」 ●は「がんばろう」

岡本茂のホームページへもどうぞ！ メールマガジン（電子メールで送るニュース）も毎週発行中！
<http://www.sam.hi-ho.ne.jp/okamoto-shigeru/>